

今後の協議テーマと開催スケジュール

【テーマ選定の考え方】

第1回でいただいた意見や、県教育委員会が認識している課題から、特に本検討委員会で幅広く議論いただきたい課題を以下のとおりテーマ選定しました。

- 新たな時代に対応した高等学校教育の推進（第2回、第3回）
第1回で意見のありました、実社会とつながった学びや個別最適な学びを全ての県立高校で推進していくために必要な取組についてご協議いただくものです。
- 全ての子どもを誰一人取り残さない教育環境づくり（第3回）
第1回で意見のありました、日本語指導が必要な外国人生徒や不登校生徒、特別な支援が必要な生徒などを取り残さないようにするために必要な教育環境についてご協議いただくものです。
- これからの学びに対応した学科・課程のあり方（第4回）
第2回、3回でご協議いただく教育内容の取組や教育環境づくりを実施していくうえで必要となる、学科・課程のあり方についてご協議いただくものです。
 学科 普通科：国語・地理歴史・公民・数学・理科・英語などの普通教育を主とする学科
 専門学科：農業、工業、商業など専門教育を主とする学科
 総合学科：普通教育と専門教育の選択履修を旨として総合的に施す学科
 課程 全日制：おおそ平日の日中に授業を行う課程
 定時制：夜間その他特別の時間帯又は季節において授業を行う課程
 通信制：通信による教育を行う課程
- これからの社会の変化と県立高等学校の学びに対応した社会性・人間性の育成（第5回）
選挙権年齢や成年年齢が18歳に引き下げられ、高校在学中に主権者としての自覚と責任を持つことが期待されており、また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を通じて学校の役割が再認識されるなかで、社会性・人間性の育成を果たすための学校生活のあり方についてご議論いただくものです。
- 県立高等学校の規模と配置（第5回、第6回）
少子化により全体として学校の小規模化が進み、今後さらに生徒数の減少が見込まれるなかで、これからの社会や学びの変化に対応した学校規模と配置についてご議論いただくものです。

【開催スケジュールと協議テーマ】

開催時期	テーマ
第1回（10月13日）	◆ 新たな時代における本県の高校教育のあり方について
第2回（12月1日）	◆ 県立高等学校の課題と協議テーマ ● 新たな時代に対応した高等学校教育の推進
第3回（1月初旬）	● 新たな時代に対応した高等学校教育の推進 ● 全ての子どもを誰一人取り残さない教育環境づくり
第4回（1月下旬）	● これからの学びに対応した学科・課程のあり方
第5回（2月）	● これからの社会の変化と県立高等学校の学びに対応した社会性・人間性の育成 ● 県立高等学校の規模と配置
第6回（3月）	● 県立高等学校の規模と配置
第7回（4月）	◆ 協議のまとめ

テーマに応じて「学校視察」を実施する予定
（新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況をふまえ、実施の可否を決定）